



## 「二十祭」 ～それぞれの金メダルを目指して～

### 294人が門出

1月3日、南さつま市民会館において令和4年第17回南さつま市成人式が開催され、晴れ着姿の新成人が久しぶりに再会する友人や家族と笑顔で喜ぶ姿が見られました。

今回の成人式の対象者は、平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの294人。新成人の代表10人による運営委員が中心となり、式のテーマを「二十祭」それぞれの金メダルを目指して」として、昨年9月から企画・立案を重ねてきました。式典では市長式辞や新成人代表による誓いの後、南さつま市に関する問題にスマートフォンで回答するクイズ大会もあり、クイズ映像の中では、新成人の中学生時代の先生がサプライズで登場。当時の懐かしい思い出話や恩師の激励の言葉に、新成人は感謝の拍手を送っていました。

また、マスクの着用や会場入り口での検温に加え、入場を制限した保護者や参加できなかった新成人に向けて、式典の様子をオンラインで配信するなど、昨年同様に新型コロナウイルス感染症対策に配慮した式典となりました。

### 新成人誓いのことば

新成人代表 森 稜馬 さん

私には幼い頃からの夢があります。それは鹿児島県でナンバーワンの漁師になり南さつま市を盛大に盛り上げることです。漁業を通じて、南さつま市に生息するたくさんのおいしい魚を多くの人に知ってもらおうことで、南さつま市をアピールしていきたいです。私には同世代と一緒に頑張っている仲間がおり、日々切磋琢磨しています。この仲間と共に南さつま市を盛り上げていき、将来は全国や世界に名を轟かせる漁師になりたいです。

新成人の皆さんが自分の夢や目標に向かって、たくさんの方に挑戦していく中で、壁にぶつかることもあると思います。そんな時には休憩がてらでもいいので帰ってきてください。帰ってきた皆さんを元気づけられるような、活気あふれる南さつま市にすることを誓います。



(二部抜粋)



ご成人おめでとうございます

